



【かながわ歴史探訪～好奇心を膨らませて～】

4月8日（金）、2年生では5月に実施するかながわ歴史探訪の事前学習として名取明香氏をお招きし、武道館にて事前学習を実施。著書である「鎌倉遠足」（各自1冊）をつかって鎌倉探訪のコツや心得、生徒からの質問等に応えた。生徒からは「好きな場所やお勧めの場所は？」「寺や神社の見学ではどういったところに着目したらいいのか？」といった質問に、「北条一族が自害した場所や由比ガ浜での合戦、どのような由緒があるかなど事前に調べて訪れてはどうか。」「本を参考に自分の興味・関心があるところ、見てみたいところから訪れてみよう」とアドバイスを受けた。興味・関心、そして好奇心を大きく膨らませるチャンスをもものにしてほしい！

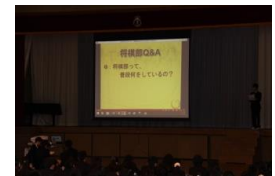
【携帯電話教室】

同日、1年生では2時間目に多目的ホールにて携帯・スマホ等の適切な使い方について外部講師による教室を実施。疲れを感じさせない元気な挨拶から始まった。講師からは「自分のこととして考えてほしい」と映像を交えての話に集中して聞いている様子が印象的である。スマホ等が関わる社会的な事件や事故が多発している現在。その適切な使い方を生徒だけではなく、大人も含めて熟考していく必要があると感じている。今では、子供も大人も携帯・スマホ等は当たり前の世界となっており、特に青少年期にある子供たちにとって生活リズムを崩す原因とも言われている。生活と一体となった電子機器で利便性だけが先行し、生活リズムが脅かされていないであろうか！？また、コミュニケーションツールとしても欠かすことのできない機器ともなっている。相手の立場や考えを尊重せず、自分の感覚で文字化した語を相手に投げつけたとき、そこにはコミュニケーションとは言い難い空間が作られるのではないか。様々な経験、

中でも失敗を通して学ぶことも多い。しかしながら、生徒には、事件や事故に巻き込まれる前に判断し、そして相手を傷つける前に思いやる気持ち、「真心」の大切さを考えてほしい。

【部活動紹介】

4月8日（金）午後体育館にて1年生対象に2・3年生部活動生徒による部活紹介を実施。吹奏楽部の演奏からはじまり、各部が趣向を凝らして紹介。部活動に取り組むことを目標にしている1年生にとってはまたとない時間である。生徒の自主的、自発的な参加で行われる部活動は、スポーツや芸術及び科学に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等に資するものであり、本校としても学校教育の一環としてその効果を発揮し、教育活動として重要視している。1年生には、自分の興味・関心、取り組む意欲によって部活動に参加してほしいと思う。また、保護者のご支援、ご協力をお願いしたい。



【センター試験に向けて】

6年生にとっては、いよいよ6年間の集大成となる受験を向かえる。6年生となった今、一日一日に気持ちを込めて取り組んでいるはずだ。焦燥感と共に不安感がふくれあがる人もいるかもしれない。もう一度、その気持ちの原因は何かを考え、不安感を払拭する勉強をしてみよう。やればやっただけの結果はついてくる。受験は個人戦ではなく、団体戦だ。今まで切磋琢磨した仲間がいることを忘れてはいけない。平塚中等チームで勝利を掴め！

（先生方の応援メッセージも日めくりの横に掲示されている。）

